

## 【ホームページへの掲載用の研究概要】

研究課題名 結核患者との接触者健診における CST001 の有用性の検討

本研究は、結核患者との接触者健診として当財団に受診される方々の協力により、同意を得たうえで採取した血液検体を使用して、現在第4世代のクオンティフェロンとして開発中である CST001 と現在使用されている第3世代のクオンティフェロン TB ゴールドとの検査結果を比較することにより、CST001 に期待されている結核感染の検出感度の増加などに伴う有効性等について検討するものです。

この研究に伴う付随効果として、製造販売承認が下りる前の検査試薬について検討しその特徴を理解するとともに検査手技に習熟することで、承認後の当財団検査室への当該検査試薬の早期導入を可能とし県内の結核感染予防対策に寄与することが期待できます。

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の承認を得て、2015年5月から2017年6月末までの期間に当財団を受診した結核患者との接触者健診の対象者のうち同意が得られた方から採取した血液を使用し、データの解析等も含め2019年12月まで行います。

本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

- 1 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
- 2 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

なお、本研究にご自身のデータが利用されることについて、先の同意書による同意を破棄して同意の撤回をしたい場合や研究内容に関して問い合わせ等がある場合には、下記までご連絡ください。

研究責任者

公益財団法人ちば県民保健予防財団 一般検査課：露崎

電話 043-246-8658 Fax 043-246-8697

e-mail kim-suzuki@kenko-chiba.or.jp